恵の家通信　2025　年　7　月号

七夕飾りをつくりました

６月の下旬になって慌てて夕飾り作りを行いました。利用者の皆様と職員の願い事を書いた短冊を笹に飾り付け、色とりどりの飾りがフロアを華やかに彩りました。
「子供に会いたい」「健康でいられますように」「美味しいものが食べたい」「簡単に痩せたい」など利用者さんと職員がいつもとは違うテーマでの会話だったのですごく盛り上がっていました。
完成した七夕飾りは、事業所の入り口に飾りました。

梅雨明け前から異常な暑さでした

今年の６月は、梅雨明け前から例年にも増して暑い日が続きました。事業所の周りには、色鮮やかなアジサイや可憐なユリの花が美しく咲きました。利用者の皆様が窓越しに眺めて「きれいだね」「立派な花だね」と言ってくれましたが、残念ながら、この猛暑の中、屋外での活動は控えることにいたしました。利用者様の安全と健康を最優先と考え、涼しい屋内での活動をせざるを得ない状況でした。
　熱中症のリスクを考えると、今は我慢の時です。その分、室内では冷房を適切に管理し、快適な環境で過ごしていただけるよう努めております。水分補給もこまめに行い、体調の変化には細心の注意を払っています。
室内では、七夕飾りの他にも、懐かしい歌を歌ったり、動画を見ながら体操をするなど、様々なレクリエーション活動を取り入れております。皆様、和やかな雰囲気の中で、笑顔で過ごされています。

ご近所の農家からいただいたトウモロコシの皮むきを手伝ってもらいました

←朝の涼しい時間帯にアジサイと写真撮影

夏越の祓

時間の経過が年々早く感じるようになりました。６月３０日の朝礼では「夏越の祓」についての文書を読みました。職員の間で、この半年間を顧みましたが、皆で顔を見合わせて「何も変わらない」「年だけは取った」と笑ってしまいした。それでも、変わりなく無事に過ごせたことはありがたいことです。